

平成 30 年度道徳教育全体計画 働くことの意義についての探究活動（総合的な学習の時間を中心として） <別紙 1>

月	1 年次（今後の学びの目標設定）	観点・時数	2 年次（社会に出て働く意義）	観点・時数	3 年次（社会人としての在り方）	観点・時数
4	★自分自身を知る（これまでの自分・これからの自分） →関連（LHR・特活・授業） ・学習合宿	①②④ 3 h	★自分のライフプランの確認（上級学校調べ等の振り返り） →関連（LHR・特活・授業）	①② 3 h	★具体的な進路に向けて I（入試制度・就職手順・決意表明） →関連（LHR・特活・授業）	①②④ 3 h
5	★「これからの自分」を整理する（自分は何をしたいのかを探る） →関連（LHR・特活・授業） ・部活動体験，生徒会オリエン ・家庭：ライフプランの作成	①②④ 4 h	★クラスメートを知る（クラスメートの考えやライフプランを聞いた上で自分を見つめる） →関連（LHR・特活・授業）	①② 4 h	★「これからの自分の目標」を整理する（自己PRを考え、表現する） →関連（LHR・特活・授業）	①②③ 4 h
★「より良く生きる」ための講演会 講師招聘						
6	★職業について知る（社会的な視点も入れて理解する） 職業に関する研究 →関連（LHR・特活・授業） ・文化祭	①③ 4 h	★「これからの自分」と社会とのかかわりを整理する（これからの自分を見直す） 社会の動きを知る →関連（LHR・特活・授業）	①②③ 4 h	★具体的な進路に向けて II（考えを文章で表現する） 社会貢献と自分の進路 →関連（LHR・特活・授業）	①③④ 4 h
7	★職業についてまとめ・発表をする →関連（LHR・特活・授業） ・生徒会役員選挙	①③ 2 h	★「これからの自分」と社会とのかかわりを発表する →関連（LHR・特活・授業） ・生徒会役員選挙	①②③ 2 h	★具体的な進路に向けて III（面接シートの作成等） →関連（LHR・特活・授業） ・生徒会役員選挙	①③④ 2 h
8	★上級学校を体験する（オープンスクールへの参加・まとめ） →関連（LHR・特活・授業）	③④ 1 h	★将来の自分の在り方を探る（オープンスクールの実施） →関連（LHR・特活・授業）	①③④ 1 h	★将来の自分の在り方を確認する（企業見学・進路先訪問等） →関連（LHR・特活・授業）	①③④ 1 h
9	★上級学校での学びを知る（将来や社会とどのようにつながるのか理解する） →関連（LHR・特活・授業） 学部・学科・学問研究	②③④ 4 h	★はたらくとは何か I（企業が欲しい人材・離職者の多い現状について考える） →関連（LHR・特活・授業）	①②③ 4 h	★具体的な進路先のまとめ・発表 →関連（LHR・特活・授業）	①②③ 4 h
10	★自分の「学ぶ」目的を明確にする（各教科を学ぶことが何につながっていくのか理解する） →関連（LHR・特活・授業）	①②③④ 4 h	★はたらくとは何か II（人材像についてのまとめ・発表） →関連（LHR・特活・授業）	①②③ 4 h	★社会人になるとは I（離職者の多い現状から考える） →関連（LHR・特活・授業）	②③④ 4 h
11	★自分の「学ぶ」目的を発表する。（何を目指して学ぶのかを自覚する） →関連（LHR・特活・授業） 面接検定	①②④ 4 h	★はたらくとは何か III（インターンシップ・上級学校見学等のまとめ・社会問題との関わりをまとめる→討論会準備） →関連（LHR・特活・授業）	①②③ 4 h	★社会人になるとは II（離職の原因を防ぐには何が必要か） →関連（LHR・特活・授業） 黒瀬高校小論文コンテスト	②③④ 4 h
12	★「学ぶ」ことで広がる可能性と多様性を理解する。（面接相互評価・検定振り返り） →関連（LHR・特活・授業） ・薬物乱用防止教室	②③ 3 h	★はたらくとは何か IV（職業適性を踏まえた自分の在り方の整理→討論会準備） →関連（LHR・特活・授業） ・薬物乱用防止教室	①②③④ 3 h	★社会人になるとは III まとめ・発表 →関連（LHR・特活・授業） ・薬物乱用防止教室	②③④ 3 h
★「卒業生」講演会 講師招聘						
1	★自分の将来を設計する I（どんな分野で活躍する人間を目指すのか） →関連（LHR・特活・授業） グループ別ライフプラン発表会	①②③④ 3 h	★働くことと社会との関わりについて討論しよう（根拠のある主張を明確にする） →関連（LHR・特活・授業） 黒瀬高校討論会	①③ 3 h	★後輩へのアドバイス（進路実現の方法を伝える手段を考える） →関連（LHR・特活・授業）	①②③④ 3 h
★3 年生による進路ガイダンス・成果報告会						
2	★自分の将来を設計する II（他の人のライフプランを聞いて視野を広げる） →関連（LHR・特活・授業） ・広島国際大学訪問講座	①②③④ 3 h	★進路目標を決定する →関連（LHR・特活・授業） ・広島国際大学訪問講座 ・保健：働くことと健康，労働災害，職業病と健康，健康的な職業生活	①②④ 3 h	★後輩へのアドバイス（社会的責任を自覚する） →関連（LHR・特活・授業）	①②③④ 2 h
3	★自分の将来を設計する III（まとめ） →関連（LHR・特活・授業）	①②③④ 3 h	★目標実現のための計画を立てる →関連（LHR・特活・授業）	①②④ 3 h	★学ぶ・働く・社会人をキーワードに3年間のまとめをする。	①②③④ 1 h
身につけるスキル	グループワークを身につける。 自分の意見を持つ。 人の意見を聞き、理解する。 グループ別ライフプラン発表会（他クラス交流）		自分の意見を根拠を持って話す。 人の質問に根拠をもって答える。 賛同を得る話し方ができる。 黒瀬高校討論会		自分の意見を文章にして論じる。 人の文章を読んで自分の考えと比較する。 後輩へのアドバイスを的確に行う。 黒瀬高校小論文コンテスト 3 年生による進路ガイダンス	

★観点：①人間関係形成・社会形成能力（繋がる） ②自己理解・自己管理能力（磨く） ③課題対応能力（解決する） ④キャリアプランニング能力（描く）

平成30年度 生徒の資質・能力の育成に係る年間指導計画（第1学年）

育てようとする資質・能力【スキル】①思考力・判断力・表現力 ②情報収集・活用能力 ③コミュニケーション能力【意欲・態度等】④主体性 ⑤リーダーシップ ⑥責任感 ⑦協調性 ⑧ストレスコントロール

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
行事	入学式・始業式・合宿	部活動本格開始	文化祭	生徒会選挙	補習	体育祭・公開研究会					進路発表会	卒業式・修了式
総合的な学習の時間	単元名	「これからの自分」を整理し、発表する（適性の自己分析・職業調べ）			これから「学ぶ」理由を明確にする。（上級学校での学びを調べ発表する。）				自分の将来を設計する			
	学習過程	課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・創造・表現、振り返り			課題の設定、情報の収集、整理・分析、実行、まとめ・創造・表現、振り返り				課題の設定、情報の収集、整理・分析、実行、まとめ・創造・表現、振り返り			
	主な内容	これまでの自分を見つめ、これからの自分の在り方を探り整理し、発表する。また、職業について調べることにより、自分の目標を見つめ直す。			上級学校での学びを調べ、整理し、発表する。そのことにより、自らの将来の職業との関連を明らかにする。また他の生徒の発表を聞くことにより、自分の考えを見つめ直す。				これからの自分の生き方・在り方、上級学校での学びを整理した上で、なぜ学ぶのかを整理し、ライフプランを作成し発表する。			
	資質・能力	知識 ・これまでの自分の経験等を見つめ、これからの自分を描くことができる。 スキル ① ② ③ 価値観等 ④ ⑤ ⑥ ⑦			・上級学校で学ぶ内容を各学部、学科ごとに整理できる。 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦				「学ぶ」ことの意義を自分の描いたこれからの自分と関連づけてまとめることができる。 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦			
育てようとする資質・能力と各教科との関連	国語	「世界は謎に満ちている」＝これから始まる高校生活への抱負を新たにする	「日本語万華鏡」＝外国語を学ぶことの意義を自分の問題として考えることができる	「水の東西」＝日本文化の特徴をまとめ、考えを深めることができる	【表現】相手に必要な情報が正確に伝わるよう配慮することができる 資料を口頭で説明する際の留意点を理解できる	「羅生門」＝登場人物の性格、心理行動を的確に読み取ることができる 様々な状況下にある人間の在り方に想像力を働かせることができる	【表現】スピーチをしたり聞いたりする際の留意点を理解できる スピーチする意義を理解する	「十八史略」＝故事成語の意味を理解できる 話に込められた教訓に気づき、現代に通じる考え方を読み取ることができる	【表現】説明文を書く＝相手に理解されやすい説明文を書くことができる	「世界は謎に満ちている」＝これから始まる高校生活への抱負を新たにする		
	地歴・公民	・「結びつく世界と近世の日本」＝「大航海時代」以降のアメリカ大陸の変容及びヨーロッパ世界の動向と日本との関係を説明することができる。（世界の中の日本を理解することによりグローバルな視点を育成する）				・近代以降の世界を概観することにより、日本が明治維新を迎え近代化を進めていくことの歴史的意義について理解する			・「地球社会と日本」＝2度の大戦の過程や結果を学ぶことにより、国際社会の平和を実現する態度を育成する			
	数学	・「基礎数学」＝中学校で学習した内容を学び直す中で、高校数学を学ぶ上での課題を発見することができる。 ・「数と式」＝自分の考えを数式で表現できる。				・「二次関数」＝関数を用いて数量の変化を表現することの有用性を認識することができる。 ・「図形の計量」＝数学的に見通しをもった推論をすることができる。			・「データの分析」＝データを整理・分析し、傾向の把握ができる。 ・「集合と命題」＝事象を多面的に見たり統合的に見て、論理的に考えることができる。			
	理科	・「物質の成分と構成元素」＝身の周りの物質は原子の組み合わせからできていることを説明できる ・「化学結合」＝物質ができる原子の組み合わせの様子を説明できる				・「物質と化学反応式」＝原子の組み合わせを組み合わせることで、物質の変化を表すことができる ・「酸と塩基」＝日常生活で使っている酸・塩基の液性を推測できる			・「酸化還元反応」＝身の周りの電池と酸化還元を結びつけて比較検討できる。			
	保体	・「集団行動・体づくり運動」＝正確な動きを身につけ、体力向上に向けて努力する ・「私たちの健康のすがた」「喫煙と健康」「飲酒と健康」「薬物乱用と健康」「感染症とその予防」＝健康指標や生活習慣と健康とのかかわりを説明できる				「陸上競技、球技、武道」＝安全に留意し、記録・技能向上を目指す 「性感染症・エイズとその予防」「欲求と適応規制」「心身の相関とストレス」「心の健康」＝感染症や心の健康について説明できる			・「集団行動」「体づくり運動」＝正確な動きを身につける ・「交通事故の現状と要因」「交通事故を防ぐために」「日常的な応急手当」「心配蘇生法」＝交通安全や応急手当について理解し実践できる			
	芸術	・美術「四季のデザイン」＝色・混色・彩色の技法等、四季を感じさせる構成ができる ・音楽「世界の歌」＝国や地域の文化的な背景を理解し、表現上の効果を捉えることができる ・書道「書体の変遷」＝書体の各々の特徴を説明できる。楷書体の特徴を捉えて臨書できる				・美術「手の彫刻」＝美しい手のポーズを表現することができる ・音楽「表現」＝歌唱、器楽（リコーダー）の基本を身に付ける ・書道「行書・草書体の基本」＝内容を理解し書道展へ出品する			・美術「写真縦のデザイン」＝自分らしい図案を表現できる ・音楽「日本の伝統音楽」＝日本音階の特徴を理解し表現できる ・書道「仮名」の基本＝単体・変体、連綿体に慣れる			
	家庭	・「人の一生と家族・家庭」「生活設計」＝将来のライフスタイルをデザインすることができる		・「子どもとともに」「高齢者とともに」＝子どもの発達、高齢者の心身の特徴等を理解する		・「くらしの中の衣」＝人間と被服とのかかわりを理解する		・「被服製作」＝衣生活に関する知識・技術を身に付け、エプロンを製作する 着用目的に合った被服の選択や管理ができる				
	外国語	・Why Do You Study English? ・Washoku ・What Should I Do? ・My School, Your School ・Peace, the Polar Bear ＝英語を学ぶ意義、自国の伝統や文化、その場にふさわしい自己表現、異文化理解、動物に対する人間の責任について理解し、自分の考えを表現することができる。				・Flying Wheelchairs ・Moving As One ・Convenience Stores ・Malala Yousafzai ＝ボランティア活動の意義、自然界のルール、企業の工夫、教育の権利の必要性について理解し、自分の考えを表現することができる。			・Ando Momofuku ・Hachiko ＝商品開発に対する経緯や姿勢、登場人物の関係や物語の展開を正確に読み取り、自分の考えを表現することができる。			
	情報	・情報社会 ・情報社会の個人 ・情報とメディア ・デジタルと情報機器 ・デジタル表現				・表現の工夫 ・表計算ソフトの利用 ・Webページの利用 ・コミュニケーション ・ネットワーク ・情報の管理、保護に関する法律・情報セキュリティ			・情報システムと人間 ・問題解決			
	LHR	クラス開き 個人面談	文化祭準備 地域清掃 学年集会		性教育講演会	体育祭準備 ソーシャルスキルトレ	体育祭準備	科目選択	面接検定			進路説明会 広島国際大学訪問
特別活動	入学式 チャレンジ合宿	討論会	文化祭・討論会			体育祭		学校行こう週間				卒業式

